

令和7年度 第3回  
JAMSTEC 賛助会セミナー

# イブニングレセプション *Evening Reception*

主催：国立研究開発法人海洋研究開発機構（JAMSTEC）

令和8年1月21日（水）15:30-19:00

TKP新橋カンファレンスセンター 14階  
[東京都千代田区内幸町1丁目3-1 幸ビルディング]

JAMSTEC賛助会では令和7年度より、新たな交流の場として「イブニングレセプション」をスタートしました。本企画は、講演後にドリンクを片手に研究者と企業が直接意見を交わし、海洋・気候・宇宙といった先端知の“社会への活かし方”をその場で議論できることが最大の特徴です。JAMSTEC、会員企業の技術をあらたな事業開発や課題解決に結びつけ、協働の芽を見つけるための双方向型の交流の場として提供します。

当日は、気候・海流予測を活用した船舶運航の高度化やリスク管理、北極域研究を通じたブランド価値向上とESG経営、海洋×宇宙データから新事業展開など、社会実装を見据えた多彩な事例を紹介します。会員企業はもちろん、入会を検討する企業や新たな連携を求める皆さまにとって、研究成果を“社会で使う”ためのヒントと出会いが広がる場です。ぜひご参加ください。



JAMSTEC PARTNERS

令和7年度 第3回 JAMSTEC 賛助会セミナー

# イブニングレセプション

Evening Reception

日時 令和8年1月21日(水) 15:30-19:00

場所 TKP新橋カンファレンスセンター 14階  
[東京都千代田区内幸町1丁目3-1 幸ビルディング]  
<https://www.kashikaigishitsu.net/facilities/cc-shimbashi-uchisaiwaicho/>

申込締切 令和8年1月13日(火)

Googleフォームからのお申し込み  
以下URLもしくはQRコードからアクセスしお申し込みください  
<https://forms.gle/SThAMxYtZ7RZRKu8>



15:00

受付(開場)

## ● SCHEDULE ●

15:30

ご挨拶と開催趣旨のご説明

15:35

講演1 気候の季節予測、海流の予測とその社会応用

技術研究開発部門 船舶DX季節予測開発センター センター長代理 野中正見

JAMSTECアプリケーションラボではこれまで数季節先までの気候予測と2ヶ月先までの海流予測を行い、それらの予測情報の社会応用についての研究を進めております。これらに基づき、2025年10月から船舶の安全な運用に影響を与える気象・海象の季節予測へ向けた研究プロジェクトを開始いたしました。これらの活動についてご紹介いたします。



黒潮などの海流が低気圧や気候に与える影響を解明する「中緯度大気海洋相互作用」の研究で世界的な成果を上げ、日本気象学会堀内賞を受賞しました。現在は、高度なシミュレーションを駆使し、異常気象の予測や海洋情報の社会還元を牽引しています。

16:05

質疑応答

16:10

講演2 海洋×宇宙データが拓く新産業と学術フロンティア

株式会社DigitalBlast 代表取締役CEO/東京大学大学院 共同研究員 堀口真吾様

海は気候・生態系・資源を支える巨大インフラであり、その変化を捉えるには衛星観測や商業宇宙ステーションなど宇宙側の計測基盤が不可欠です。本講演では、海洋×宇宙データを用いた気候・生物・資源研究の最前線と、そこから派生する新産業の可能性を、スタートアップDigitalBlastの取り組み事例を交え紹介します。



野村総合研究所、日本総合研究所等にて、主にデジタルテクノロジーを活用した新規事業開発、マーケティング戦略の立案・実行、デジタル戦略立案・実行に従事。特に宇宙、金融、ハイテク・通信を専門とする。2018年にSpace Tech事業を展開するDigitalBlastを創業。宇宙ビジネス・DX領域のコンサルティングを展開するSpaceBlastの代表も兼任。東京大学大学院 共同研究員。

16:40

質疑応答

16:45

講演3 北極域研究協賛によるストーリーブランディングの共創

セイコーウオッチ株式会社 商品企画二部 花村翔太郎様

セイコーウオッチ株式会社は2025年より、JAMSTECの北極域研究に対する協賛及び連携協力という新たな取り組みをスタートさせました。腕時計ビジネスにおけるストーリーブランディングの重要性や、事業を通じたサステナビリティの実現といった視点を軸に、取り組みが実現するまでの過程をご紹介します。腕時計メーカーが何のために北極域研究への協賛を行うのか?どうやって実現したのか?手探りで駆け抜けた奮闘記(!?),ぜひご覧ください。



大学卒業後、セイコーウオッチ株式会社に入社。2019年より商品企画部門にて腕時計の商品企画業務に従事。2021年よりスポーツウオッチブランドProspexを担当。ダイバーズウオッチを中心とした本格機能時計の企画・開発に日々奮闘中。国産時計関連の文献資料収集が趣味。

17:15

質疑応答

17:20

休憩

17:30

ネットワーキング(-19:00)

[お問い合わせ・ご連絡先]

国立研究開発法人海洋研究開発機構東京事務所 賛助会事務局 (担当: 永橋/小原)  
電話: 03-5157-3900 E-mail: sanjokai@jamstec.go.jp



JAMSTEC 国立研究開発法人 海洋研究開発機構  
Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology